

県民協働の取り組み自己チェックシート（振り返り後）

<p>基本項目</p> <p>記入者氏名：CSO：佐賀県難病支援ネットワーク 三原 睦子 0952-27-0855                  県：佐賀県統括本部消防防災課 山口 義徳 0952-25-7026</p> <p>事業名：災害時要援護者避難支援事業                  事業内容：出前講座                  行政担当課：消防防災課                  CSO名：佐賀県難病支援ネットワーク</p> <p>協働はいつ開始されましたか。                  1. 予算案作成前から 2. 予算決定後、企画の段階から . 実施段階から                  4. その他 ( )</p> <p>協働の呼びかけは、どちらからですか。                  . CSO 2. 行政 3. その他 ( )</p> <p>協働の形態は何ですか。                  1. 協働型委託 2. 共催 3. 補助 4. 後援 . 事業協力</p> <p>県民協働のコーディネーターは同席しましたか。                  . 同席した 2. 同席していない (理由 )</p>		
振り返り（評価）項目		
計画段階	行政	CSO
1. 事業の目的を明確にし、共有しましたか。	はい	はい
2. 成果目標を明確にし、共有しましたか。	いいえ	いいえ
3. 県民のニーズについて話しあい、反映されていますか。	いいえ	いいえ
4. 協働の理由は明確ですか。	はい	はい
5. ふさわしい協働の形態が検討されましたか。	はい	はい
6. 協働する相手を選ぶ手法は適当でしたか。 当初から決まっている場合： 当初から決まっていない場合：	わからない	わからない
7. 相互を理解し、対等な関係を築けましたか。	いいえ	いいえ
8. この事業についての事業計画、収支計画をともに作りましたか。	わからない	わからない
9. 協働する期間をともに考えましたか。	はい	はい
10. 役割分担を明確にしましたか。	はい	はい
<p>計画段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。                  出前講座については、消防防災課から日程の調整をして欲しい。(CSO)                  日程調整ができない場合が多いが、できればやりたい(県)</p>		
実施段階		
1. 役割分担をともに共有し、果たしましたか。	いいえ	いいえ
2. 進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	いいえ	いいえ
3. 課題の発生には、お互い連絡しあい、素早く対応しましたか。	いいえ	いいえ
4. 事業の修正は、お互いに十分議論し、柔軟に対応しましたか。	いいえ	いいえ
5. 事業内容の報告をつくり、公開しましたか。	いいえ	はい
<p>実施段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。                  出前講座に参加して、難病の患者等の災害時の要援護者が実際に地域にいらっしやること、災害時にはどうなるかを話せていただいた。                  時間は、5分で終わってくださいということだった。</p>		

成果の把握		
1. 成果目標は達成できたか、お互いに話し合いましたか。	わからない	わからない
2. 成果目標は達成できましたか。	わからない	わからない
成果の把握において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 成果目標は、明確にしていない。		
課題の抽出		
1. 今後の課題をお互いに話し合いましたか。	はい	はい
課題の抽出において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 実際3回の出前講座だったので、他にも出前講座があるときは、呼びかけて欲しい。 出前講座に参加する難病患者が限られており、もっと多くの方に参加を呼びかけて行かなければならない。 時間をもう少し長くとりよう市町に働きかけ、難病患者について説明できるようにした方がよかった		
改善案の作成		
1. 改善案をお互いに話し合い、作成しましたか。 <改善案内容のポイント> 情報の共有	はい	はい
2. 今後の官民の役割分担を明確にしましたか。	はい	はい
改善案の作成において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 要援護者の立場から、講座を行う。(CSO) 市町との調整(県)		
総合評価		
自由意見		

振り返り(評価)の各項目に「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかを記入してください。